

11年ぶりにイタリアの国際見本市に出展 海外再進出を前にプロモーション企画を募集

漆工芸 利山

会社概要

〒012-0105 秋田県湯沢市川連町字上平城 2-5

業種 製造業

事業内容 川連漆器の製造・販売

URL <http://www.li-zan.com/>

伝統工芸士 佐藤 公氏



「川連漆器（かわつらしき）」は経済産業大臣より指定を受けた秋田県の伝統的工芸品で、「利山（りざん）」は私の父親から2代続く漆器工房です。

自分の漆器を世の中に知っていただきたく、30年近く前から様々な漆器展や工芸品展などに出品し、数々の賞も頂戴しました。そういう活動を10年ほど続け、次に何か新しいことを、と思っていた矢先の1998年、イタリア在住の日本人デザイナーの紹介を受け、「自分がイタリアでデザインしたものを漆器で作ってもらえないか」というご提案をいただきました。最初は軽い気持ちで数個だけなら、と引き受けたのですが、取り組んでみると面白く、本格的に海外進出を目指してみようと考えました。この取り組みをきっかけに、色々なコラボレーションのお話もいただくようになりました。人と同じものを



イタリア国際見本市への 再出展が決定

2000年頃からイタリアンデザインの漆器作りに取り組み、助成金なども頂きながら2005年頃まで6回ほどイタリア国際見本市などに出品していましたが、当時はどちらかといえば輸入促進の風潮であったり、補助事業の中止などもあり、なかなか



海外への進出が思う様に行きませんでした。機会はずっと伺っていたのですが、本年度になり、また新しく欧州への販路開拓の支援事業に採択されました。

湯沢市ではクラウドソーシングの導入支援を積極的に行っているのですが、その採択をきっかけに、「海外進出に合わせたプロモーションをクラウドソーシングで行ってみないか」と副市長

長さんからお声掛けいただいたのが、今回の事業に参加したきっかけです。

- 人材確保
 - コスト削減
 - ✓ 営業力強化
 - 商品・サービスの高付加価値化
 - ✓ 販路拡大

これまでできなかつた情報発信も
クラウドソーシングで可能になる

今回の件をきっかけに、クラウドソーシングで何か出来るのではないかということはわかりました。何が出来るのかについてはまだ全然ですが、アイデアが浮かんだ時など、誰かの手を借りなければ使えるのではないかと思います。

期待以上の提案も含まれた企画書が送られてきた

クラウドソーシングを利用するの初めてです。私は使い方がわかりません。事業者の方にご相談し、こちらの要望をまとめていただいて、プロモーション企画を募集しました。その結果、東京の会社の提案に決まりました。

発注が決定後、東京からこちらまで一度来ていただき、互いの考え方や思いを直接お話ししたうえで、漆器の現物を送り、やり取りを重ねて企画書が出来上がりました。それを見ると、全く同じことを思ってくれていることがわかります。それだけではなく、課題も指摘されました。例えばリニューアルしたばかりのホームページを、どのように知ってもらうのか、またアクセスの件数をどのように増やすのか、というご提案までありました。他にも、まずイタリアで評議会をとり、それを逆輸入する形にすれば、日本でも面白い展開が出来るのではないかというご提案もいただきました。

全くその通りだと思います。まず課題がわからり、私の思いと同じように考えててくれているのがわかったので、あとはそのまま進めるだけでした。実際にクラウドソーシングを使ってみて、仕事を理解し、その面白さがわかつてきました。

